



Interoperability Matrix Toolの検索ワークフロー Interoperability Matrix Tool

NetApp
January 31, 2025

目次

| | |
|--|---|
| Interoperability Matrix Toolの検索ワークフロー | 1 |
| 検索アシスタントの操作 | 1 |
| 検索テキストボックスの操作 | 1 |
| 絞り込み検索条件を使用 | 1 |
| 製品に対応する互換性のあるホストオペレーティングシステムを検索します | 1 |
| 製品と互換性のあるWindows Serverホストを検索する | 2 |
| HBAカードとの互換性の確認 | 3 |
| 特定の構成を検索し、製品のアップグレードまたはダウングレードのサポート状況を確認する | 3 |
| 結果の操作 | 4 |
| 製品間でエンドツーエンドの互換性を構築 | 5 |
| ポリシーとガイドラインを確認する | 5 |
| What Ifを使用 | 6 |
| 互換性を判断するためのActive IQ相互運用アドバイザツール | 6 |
| 問題を報告する | 6 |

Interoperability Matrix Toolの検索ワークフロー

Interoperability Matrix Toolの使用を開始する際には、ワークフローを使用して説明される一般的なユースケースを理解しておくことが重要です。

検索アシスタントの操作

*検索アシスタント*は、入力した検索条件に応じて、互換性のある構成を探索するための提案を提供します。検索アシスタント*セクションには、よく使用されるカテゴリが表示されます。このカテゴリから、検索条件に含める構成要素を選択できます。選択した構成要素に応じて、検索アシスタントに互換性のある構成要素とソリューションが表示されます。

入力した検索条件が正しくなく、Interoperability Matrix Tool (IMT) で結果が見つからない場合、*検索アシスタント*に候補が表示されて検索条件を修正します。

検索テキストボックスの操作

検索テキストボックスを使用して、コンポーネント、ソリューション、カテゴリ、および構成を検索できます。入力したテキストに応じて、検索テキストボックスに検索条件に含めることができる一致候補が表示されます。

絞り込み検索条件を使用

*検索条件の絞り込み*では、製品と互換性のある構成を検索できます。さまざまなカテゴリからコンポーネントを選択することで、製品に適した構成にする構成を絞り込むことができます。

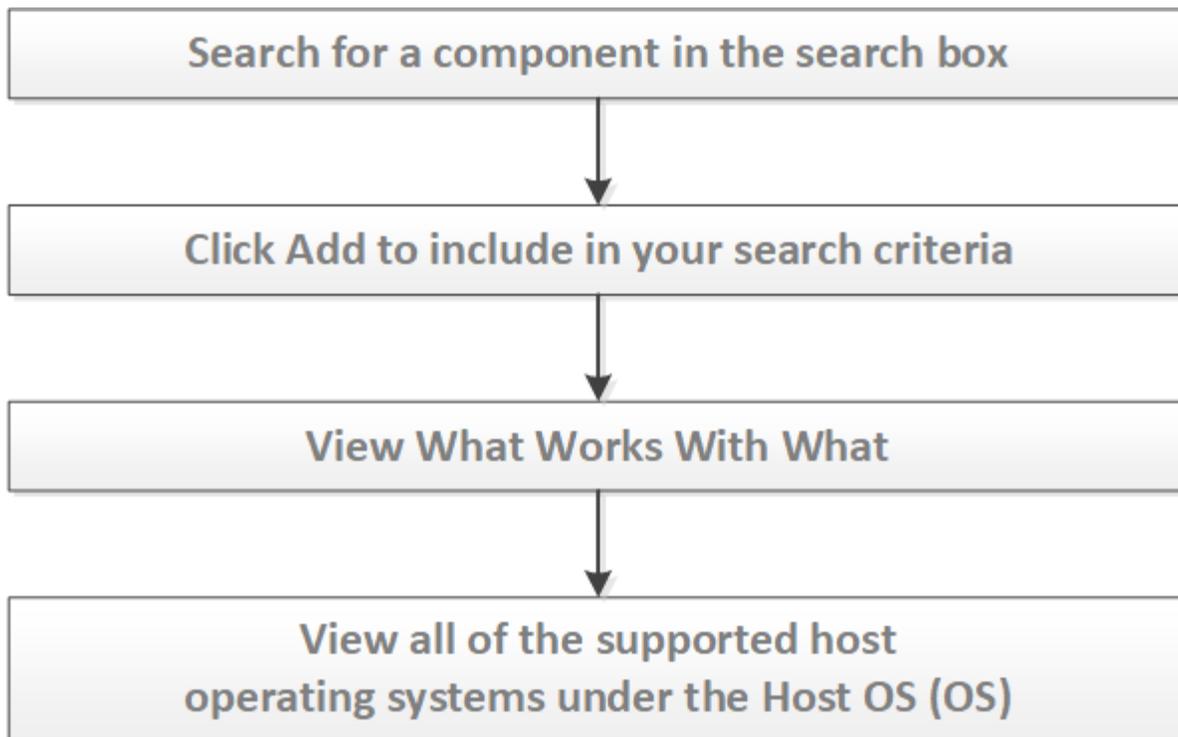


キーワード* Rack および Blade は、4.x *の構成要素でのみ表示されます。

製品に対応する互換性のあるホストオペレーティングシステムを検索します

Interoperability Matrix Toolを使用して、お使いの製品と互換性がある、サポートされているホストオペレーティングシステムを確認できます。

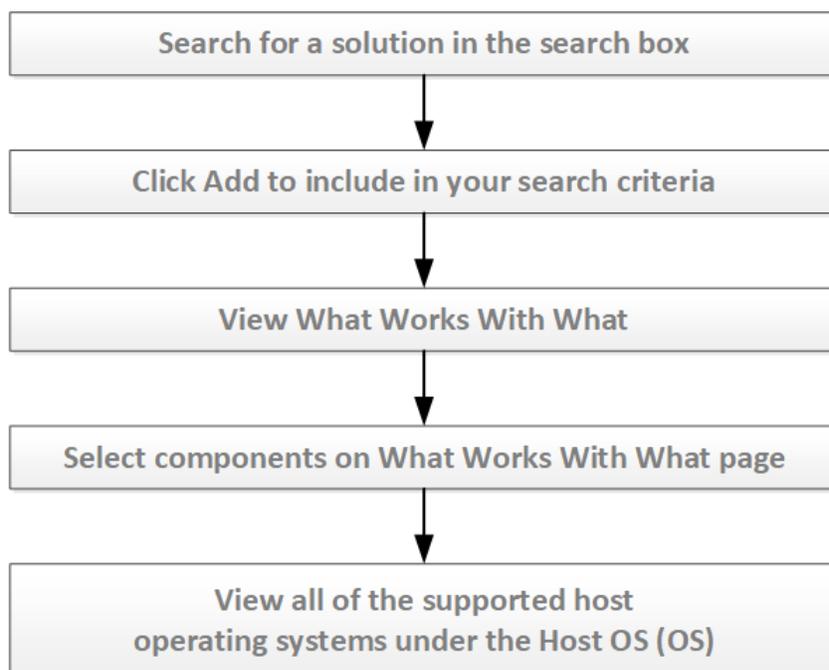
ワークフローを次に示します。



製品と互換性のあるWindows Serverホストを検索する

Interoperability Matrix Toolを使用して、お使いの製品と互換性があるWindows Serverホストを確認できます。

ワークフローを次に示します。



HBAカードとの互換性の確認

ONTAP SAN Host Simplified機能を使用すると、UIがシンプルになり、3つのコンポーネントに集約されます。以前のバージョンのUIには13個のコンポーネントがありました。残りの10個のコンポーネントは、それぞれのベンダーがサポートしていれば、NetAppで暗黙的にサポートされます。*注*と*アラート*はソリューション別に分類され、各結果に追加されます。

Interoperability Matrix Tool (IMT) でサポートされるコンポーネントは、ONTAP OS、ホストOS、プロトコルの3つです。

IMTを使用して、ONTAPでホストOSがサポートされるかどうかを検証できます。

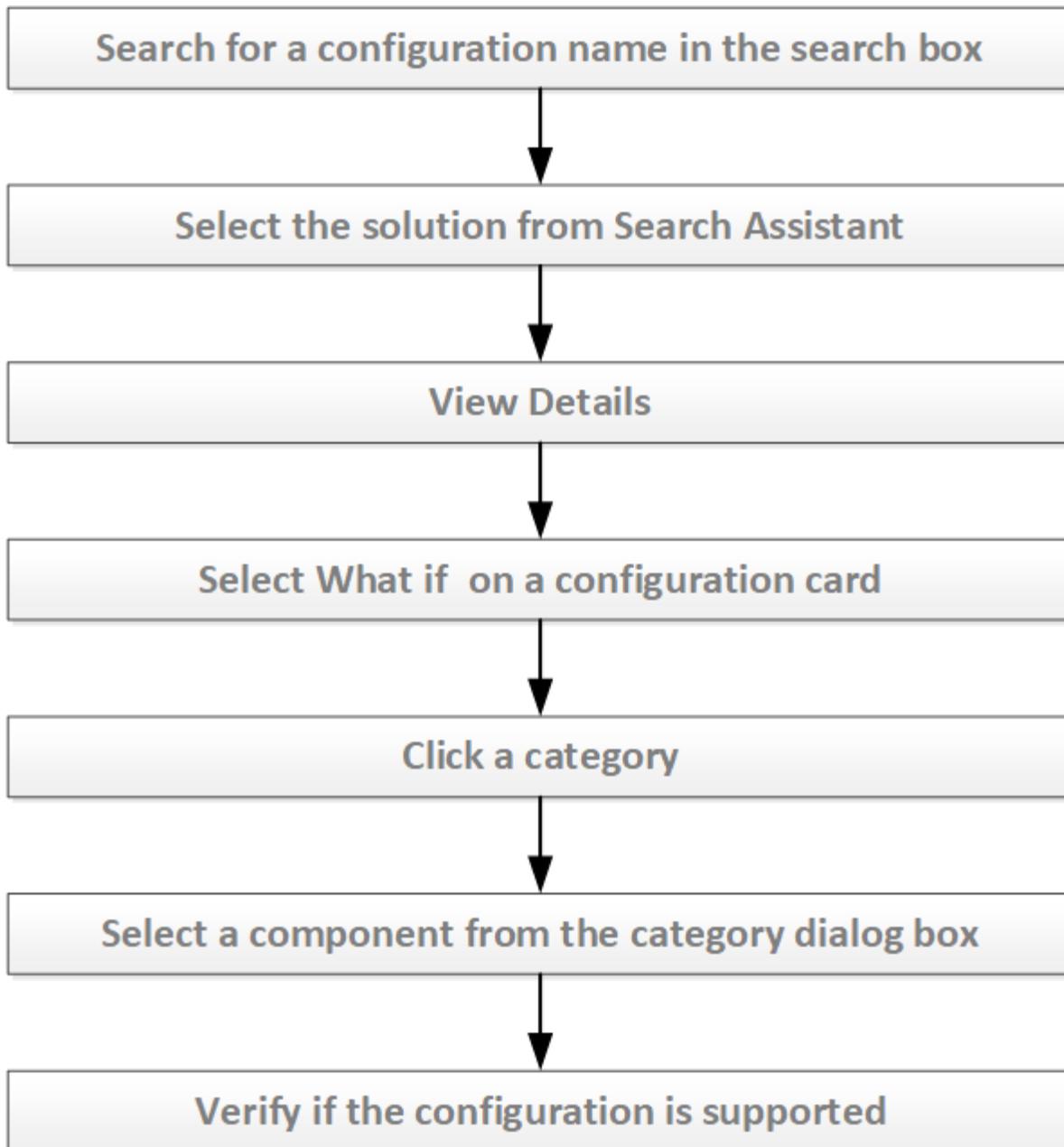
たとえば、次の構成を使用して、Ciscoユニファイドコンピューティングシステム (Cisco UCS) ブレードサーバがONTAPでサポートされているかどうかを検証します。

- Cisco UCSブレードサーバ構成の例*
- ONTAP OS : 9.13.1
- ホストOS : Red Hat Enterprise Linux 9.2
- サーバモデル : Cisco UCS B200 M6ブレードサーバ
- ホストバスアダプタ (HBA)
 - モデル : Cisco UCSB-MLOM-40G-04 : Cisco UCS 1440仮想インターフェイスカード
 - ドライババージョン : 1.6.0.53 fnic
 - ファームウェアバージョン : 5.3(2)
- UCSサーバファームウェア : 5.2(0)
- プロトコル : FCoE
- Cisco UCSブレードサーバのサポート性の検証*
- IMTの* ONTAP SAN Host Simplified *機能を使用して、ONTAP 9.13.1、Red Hat Enterprise Linux 9.2、およびFCoEプロトコルがサポートされる構成としてリストされていることを確認します。
- NetAppでサポートされているHBAベンダーは、Broadcom、Marvell、およびCiscoです。Ciscoがサポートされるアダプタリストに含まれているため、Cisco仮想インターフェイスカード (VIC) もサポートされません。
- ベンダーのハードウェア互換性リスト (HCL) を使用して、Ciscoの「UCSハードウェアとソフトウェアの互換性」を確認します。前述のサーバ構成リストに記載されているように、HBAアダプタモデル、UCSサーバファームウェアバージョン、HBAドライバとファームウェアバージョンがRed Hat Enterprise Linux 9.2でサポートされていることを確認します。

特定の構成を検索し、製品のアップグレードまたはダウングレードのサポート状況を確認する

Interoperability Matrix Toolを使用して特定の構成を表示し、製品構成のコンポーネントをアップグレードまたはダウングレードできます。

ワークフローを次に示します。



結果の操作

製品要件を満たす構成の結果を表示およびエクスポートできます。

[結果]ページから、選択した構成と互換性のある関連ソリューションを選択することで、エンドツーエンドのビューを構築できます。

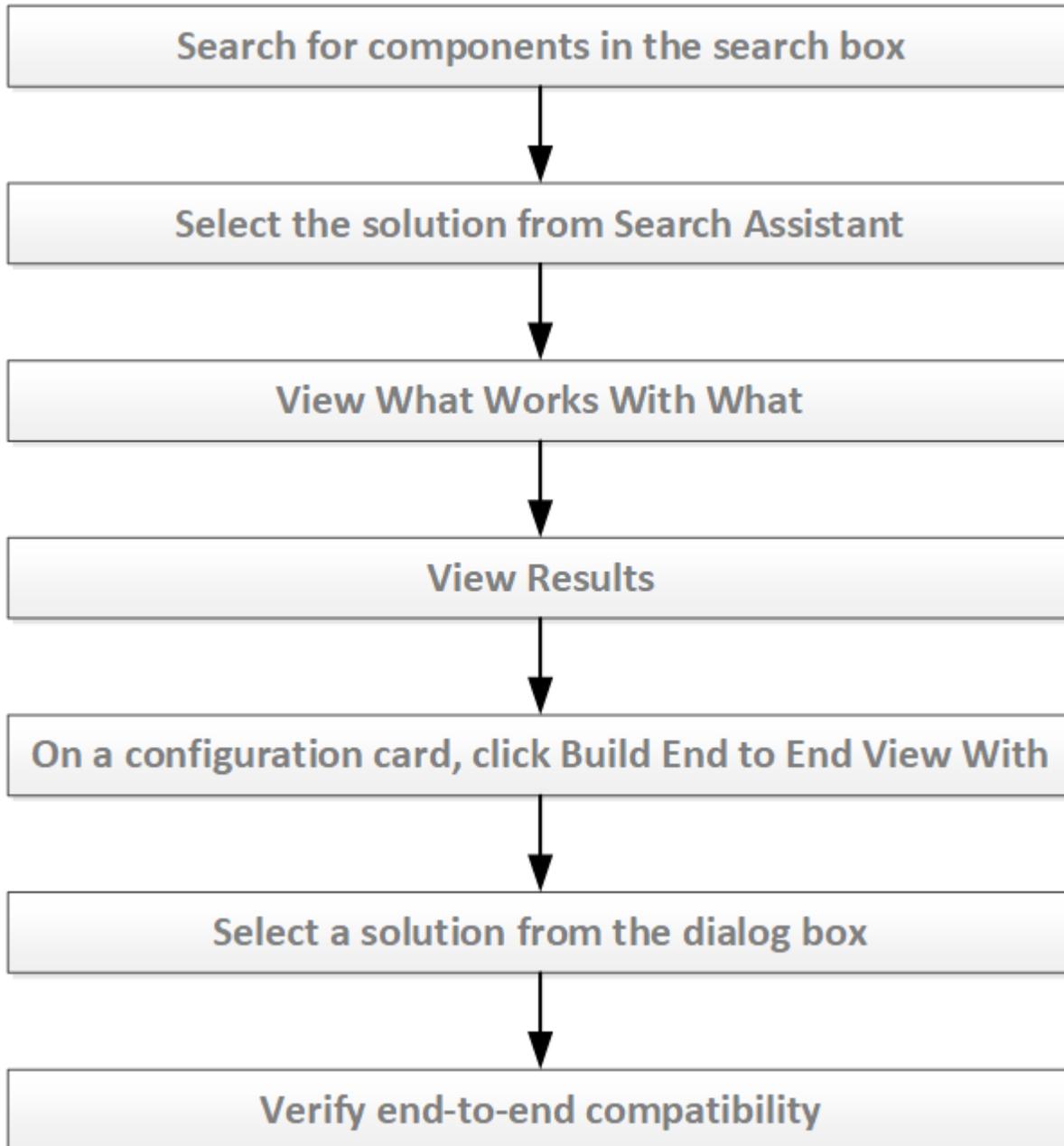


予期した結果が表示されない場合は、フィルタをクリアします。

製品間でエンドツーエンドの互換性を構築

Interoperability Matrix Toolを使用すると、製品間のエンドツーエンドの互換性ビューを構築できます。

ワークフローを次に示します。



ポリシーとガイドラインを確認する

[Policies and Guidelines]ページには、ソリューションに関する最新の情報とガイダンスがすべて記載されています。

手順

1. [Playground]ページの*[Policies & Guidelines]*をクリックします。[ポリシーとガイドライン]ページが開きます。
2. ソリューションの最新ニュース、ガイダンス、ポリシー情報、著作権を確認します。[プレイグラウンド]ページでは、ソリューションに固有の他のポリシーやガイドラインを表示するようにソリューションを変更できます。
3. ページを閉じて*プレイグラウンド*ページに戻ります。

What Ifを使用

検索条件でサポートされている可能性のあるすべての構成を検索できます。What If *を使用して、選択した構成のコンポーネントをアップグレードまたはダウングレードし、互換性を調べることができます。

目的の構成が見つからない場合は、*[フィードバック]*をクリックして問題を報告してください。詳細については、を参照してください [問題の報告](#)。

互換性を判断するためのActive IQ相互運用アドバイザー

Active IQ相互運用性アドバイザー*ツールを使用すると、特定の条件を使用して検索するときに互換性レポートを生成できます。

次のいずれかの条件で検索できます。

- シリアル番号
- クラスタID
- OneCollectジョブID

以前の検索条件の情報は* MyAutoSupport *で確認できます。

問題を報告する

問題が発生した場合は、*問題の報告*機能を使用して、サポートおよびフィードバックチームに問題を報告できます。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。